

箕面市

新型コロナワクチン接種実施計画 (第2版)

令和3年(2021年)11月5日
健康福祉部 地域保健室
新型コロナワクチン接種対策グループ



*本計画は、計画策定時の内容であり、今後の国の通知、ワクチンの供給状況、関係機関との協議状況により、変更することがあります。

目次

1. 計画の策定にあたって
2. 箕面市新型コロナウイルスワクチン接種 全体スケジュール
3. 箕面市新型コロナワクチン接種計画
4. ワクチン接種の対象・優先接種順位の考え方
5. 箕面市の接種体制
6. 箕面市ワクチン等の配送システム
7. 周知・相談・広報
8. 予約方法
9. 集団接種について【公共施設】
10. ワクチンロス対策
11. 副反応・健康被害救済制度
12. 災害時の対応
13. 接種済証明書・接種証明書（ワクチンパスポート）
14. 接種後の生活

1. 計画の策定にあたって

計画の改訂について

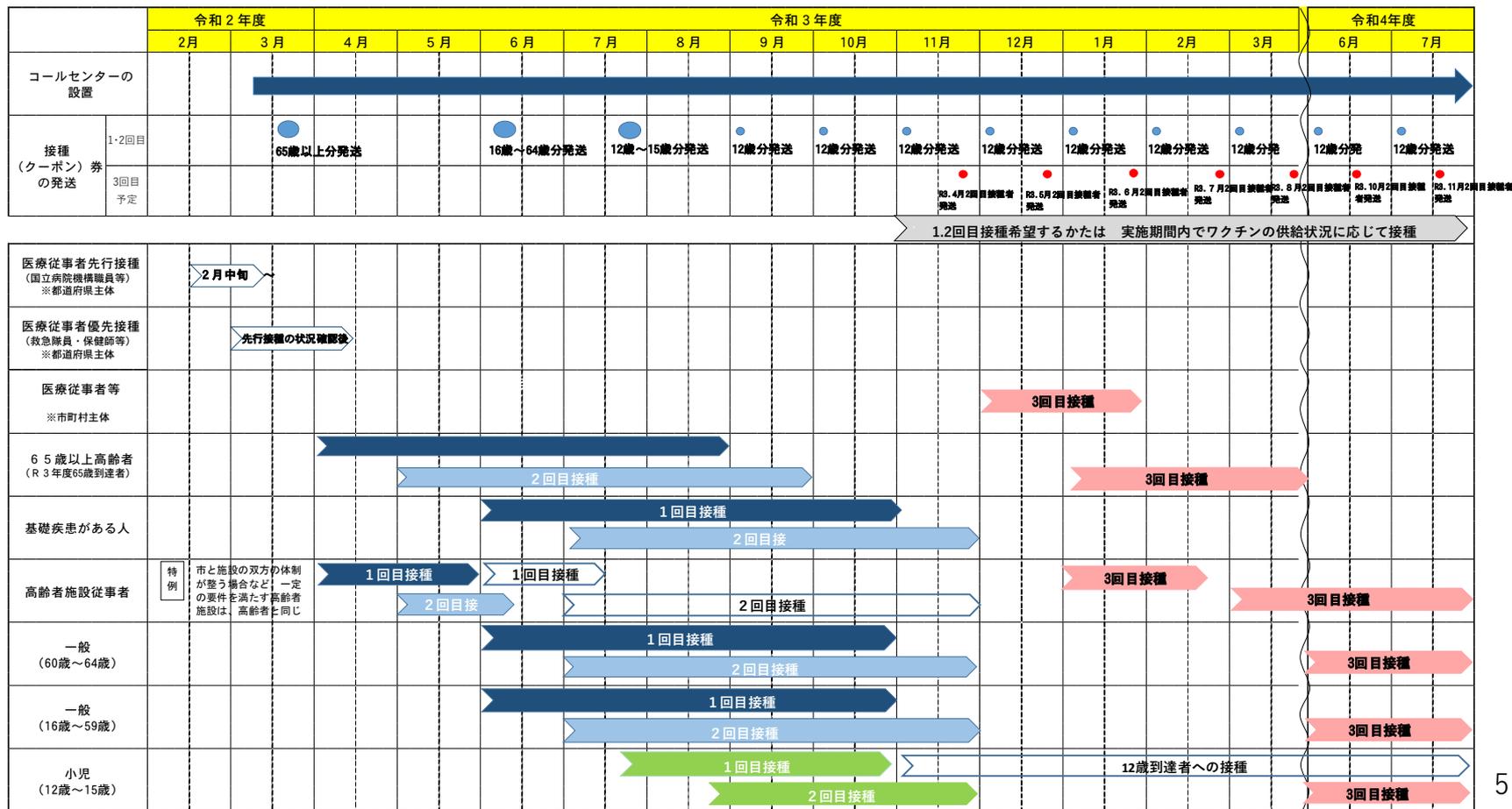
- ・新型コロナウイルス感染症について、感染拡大を防止し、市民の生命及び健康を守るため、その対策に取り組み、あわせて社会経済活動との両立を図っていく必要があるため、令和3年3月に本計画を策定しました。
- ・国からの通知により、接種対象年齢が12歳以上に変更されたこと、また、3回目の追加接種の実施が示されたことから、接種体制を検証し、本計画を改訂します。
- ・新型コロナワクチンの接種については、予防接種法（昭和23年法律第68号）附則第7条第2項の特例規定に基づき実施するもので、同法第6条第1項の予防接種とみなして同法の各規定が適用されます。

1. 計画の策定にあたって

○予防接種法 附則第7条第1項の特別規定に基づく厚生労働大臣からの指示等

区分	令和3年2月16日 (指示)	令和3年5月21日 (改正)	令和3年5月31日 (改正)	令和3年8月2日 (改正)	3回目 追加接種予定
対象者	16歳以上の者	16歳以上の者	12歳以上の者	12歳以上の者	2回目接種後8ヶ月以上経過した者
期間	令和3年2月17日 ～ 令和4年2月28日	令和3年2月17日 ～ 令和4年2月28日	令和3年2月17日 ～ 令和4年2月28日	令和3年2月17日 ～ 令和4年2月28日	令和3年2月17日 ～ 令和4年7月31日
ワクチン	ファイザー社ワクチン	(1) ファイザー社ワクチン (2) 武田/モデルナ社ワクチン ※ (2) は18歳未満の使用不可	(1) ファイザー社ワクチン (2) 武田/モデルナ社ワクチン ※ (2) は18歳未満の使用不可	(1) ファイザー社ワクチン (2) 武田/モデルナ社ワクチン (3) アストラゼネカ社ワクチン ※ (3) は18歳未満の使用不可。また、必要がある場合を除き、18歳以上40歳未満の者への使用不可	未定

2. 箕面市新型コロナウイルスワクチン接種 全体スケジュール



3. 箕面市新型コロナワクチン接種計画

○接種回数見込み

1・2回目 接種計画							3回目 接種計画				
当初見込み			接種見込み				接種見込み				
対象区分	R2.10.1 人口	接種率80% 回数	対象区分	R3.7.1 人口	接種率	接種回数	対象区分	2回目接種 見込	接種率	接種回数	
12歳～15歳	対象外		12歳～15歳	5,848人	55.0%	3,216回	12歳～15歳	1,155人	80%	924回	
16歳～59歳	59,307人	47,446回	16歳～19歳	5,700人	55.0%	3,135回	16歳～19歳	2,666人	80%	2,133回	
60歳～64歳	6,972人	5,578回	20歳～29歳	13,201人	65.0%	8,581回	20歳～29歳	7,322人	90%	6,590回	
高齢者施設職員	2,080人	1,664回	30歳～39歳	15,492人	70.0%	10,844回	30歳～39歳	8,881人	95%	8,437回	
基礎疾患	8,737人	6,990回	40歳～49歳	21,523人	70.0%	15,066回	40歳～49歳	15,146人	95%	14,389回	
65歳以上	35,095人	28,076回	50歳～59歳	18,463人	75.0%	13,847回	50歳～59歳	15,081人	95%	14,327回	
医療従事者	4,160人	大阪府対応	60歳～64歳	7,018人	80.0%	5,614回	60歳～64歳	6,743人	95%	6,406回	
			65歳以上	35,308人	90.0%	31,777回	65歳以上	30,233人	98%	29,628回	
計		89,753回	計	122,553人		92,080回	医療従事者	7,164人	100%	7,164回	
	2回接種⇒	179,506回				2回接種⇒	184,161回	計	94,391人	計	89,997回

3. 箕面市新型コロナワクチン接種計画

○1・2回目接種

接種対象者：* 12歳以上 122,553人（高齢者 36,016人 一般 86,537人）

*令和3年5月31日付けにて16歳以上から12歳以上に変更

接種率：75.1%

必要接種回数：184,161回

接種会場：診療所 約60か所、病院 5病院、公共施設 3カ所

接種期間：令和3年4月～令和4年7月（予定）

○3回目追加接種

接種対象者：2回目接種から8か月以上経過した者

接種率：95%

必要接種回数：約90,000回

接種会場：診療所 約69か所、病院 5病院、公共施設 3カ所

接種期間：令和3年12月～令和4年7月（予定）

3. 箕面市新型コロナワクチン接種計画

接種対象・優先接種順位等

○接種対象 箕面市に居住する12歳以上のかた

○優先接種順位等（1回目・2回目接種）

■国基準

1. 医療従事者（大阪府が実施）
2. 65歳以上の高齢者
3. 60歳～64歳、2以外の基礎疾患を有するかた、高齢者等施設従事者
4. 16歳以上
5. 12歳～15歳（令和3年8月2日 対象に追加）

■優先予約

6. 新型コロナウイルスによる自宅療養者等へのサービス提供意向のある
高齢・障害の居宅・訪問等のサービス事業所の従事者
7. 妊婦及びパートナーとその同居の家族（大阪青山大学職域接種にて）
8. 高校及び大学等の受験生

4. ワクチンの接種対象・優先接種順位の考え方

○1・2回目接種

○基礎疾患ありの高齢者を優先予約【個別接種】

個別接種では、5月のワクチン予約開始から約3週間をめぐり高齢者のかたのうち、基礎疾患のあるかたの主治医での優先予約期間とします。

○施設入所予定者、短期入所療養介護利用予定者への優先予約【個別接種】

個別接種では、要介護状態で2ヶ月以内に入所系のサービス開始が予定されている高齢者のかたの優先予約を「基礎疾患ありの高齢者」と同じ期間とします。

上記で、往診医が接種する場合、ワクチンロスを減らす観点から、近隣の高齢者に同時接種のご協力をいただくことがあります。

○75歳以上高齢者の優先予約【集団接種】

集団接種では、基礎疾患の有無にかかわらず、ワクチン予約開始から約3週間をめぐり75歳以上のかたの優先予約期間とします。

4. ワクチンの接種対象・優先接種順位の考え方

○ 3回目接種

■ 優先接種の順位はありません。

■ 2回目接種完了から概ね8ヶ月以上経過した者からの接種となります。

- ・ 医療従事者から接種開始したため、3回目接種開始も医療従事者から。
- ・ 令和3年12月から開始できるよう体制整備を図ります。
- ・ 高齢者接種は、令和4年1月からの予定。ただし、1・2回目接種が高齢者施設から開始していることから、施設入所の方から3回目接種となります。



5. 箕面市の接種体制

新たな感染症に対する新たなワクチンだからこそ

安心 と **わかりやすさ** をめざします

安心 1 基礎疾患のあるかたは、できるだけかかりつけ医で

- 「かかりつけ医」のいる診療所での個別接種をメインに
市内約60か所以上の診療所での接種体制

安心 2 働く世代にも安心 土日開催の集団接種

- 市内5病院と3か所の公共施設（ライフプラザ他）
病院では、月曜から土曜日まで毎日実施（病院毎に接種日が異なります）
公共施設では、土曜日・日曜日に実施

補完 国・府による大規模接種、大学、企業などによる職域接種

5. 箕面市の接種体制

新たな感染症に対する新たなワクチンだからこそ

安心 と **わかりやすさ** をめざします

わかりやすさ1

きめ細やかな広報での周知

- ワクチンの供給状況による接種体制の変更などを市民安全メールやLINEなどで迅速に情報提供。
- ネット環境がない場合も個別通知、広報紙（全戸配布チラシ）で速やかに周知。

わかりやすさ2

WebとLINEとコールセンターでの予約対応

- Web・LINEでは、簡単で、個人が特定されない情報入力での予約できるシステムを構築。
- Web環境がなくても、コールセンターで予約可能。
(祝日を除く月曜日～土曜日 9時～17時まで)

5. 箕面市の接種体制

集団接種と個別接種のベストミックス

○多くの市内医療機関の協力により、接種会場が市内にバランス良く配置。

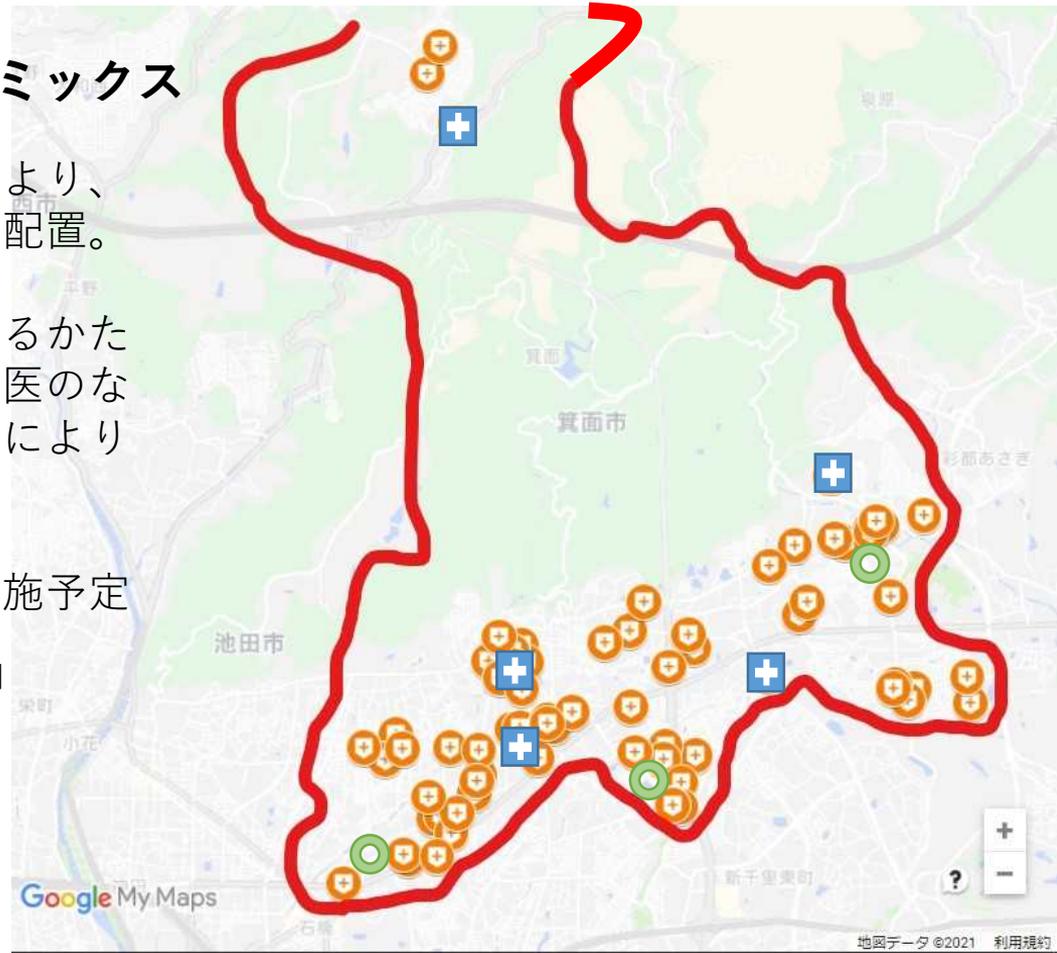
○基礎疾患やかかりつけ医のあるかたは個別医療機関で。かかりつけ医のなにかたにも集団接種会場の設置により接種可能。

※3回目追加接種も同規模で実施予定

 個別接種：64医療機関

 集団接種：5医療機関

 集団接種：3公共施設



5. 箕面市の接種体制

○1・2回目接種

■必要接種回数

優先順位	年齢	人口 (R2.10)	接種者 (人口× 0.8)	必要接種 回数 (2回接 種)	接種回数							合計	
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		
					ファイザーワクチン			ファイザー・武田・アストラゼネガ					
	0-5歳	7,404人											
	6-15歳	14,926人											
5	16-59歳	59,307人	47,446人	94,892回				11,700回	35,250回	27,950回	20,000回	94,900回	
4	60-64歳	6,972人	5,578人	11,156回				3,324回	7,836回			11,160回	
4	高齢者施設職員	2,080人	1,664人	3,328回	30回	1,698回	1,638回					3,366回	
3	基礎疾患	8,737人	6,990人	13,980回				4,176回	9,828回			14,004回	
2	65歳以上	35,095人	28,076人	56,152回	285回	8,587回	27,302回	19,986回				56,160回	
1	医療従事者	4,160人											
	計	138,681人	89,753人	179,508回	315回	10,285回	28,940回	39,186回	52,914回	27,950回	20,000回	179,590回	
	3月12日時点の接種回数の試算結果		集団接種			回	11,766回	11,766回	11,766回	11,766回	11,766回	70,596回	

■必要接種回数179,590回

■接種能力回数185,796回
・かかりつけ医での接種
(試算ベース)
115,200回

・集団接種会場(最大)
70,596回

※市の集団接種3会場

市内5病院

市内64医療機関

の接種で必要回数を賄える
見込み

■集団接種会場

	場 所	月あたりの 接種回数	週あたりの 接種回数	接種回数の計算
1	ライフプラザ	640回	160回	水木：160回=20人×2時間×2列×2日間
		960回	240回	土：20人×4時間×3列
		960回	240回	日：20人×6時間×2列
2	東学C(月曜休館)	640回	160回	水木：160回=20人×2時間×2列×2日間
		960回	240回	土：20人×4時間×3列
		960回	240回	日：20人×6時間×2列
3	西南学C(月曜休館)	640回	160回	水木：160回=20人×2時間×2列×2日間
		960回	240回	土：20人×4時間×3列
		960回	240回	日：20人×6時間×2列
4	市内5医療機関	4,086回		
	計	11,788回		

■個別接種の試算

$$\text{必要接種回数} - \text{集団接種回数} = 108,912 \text{ 回}$$

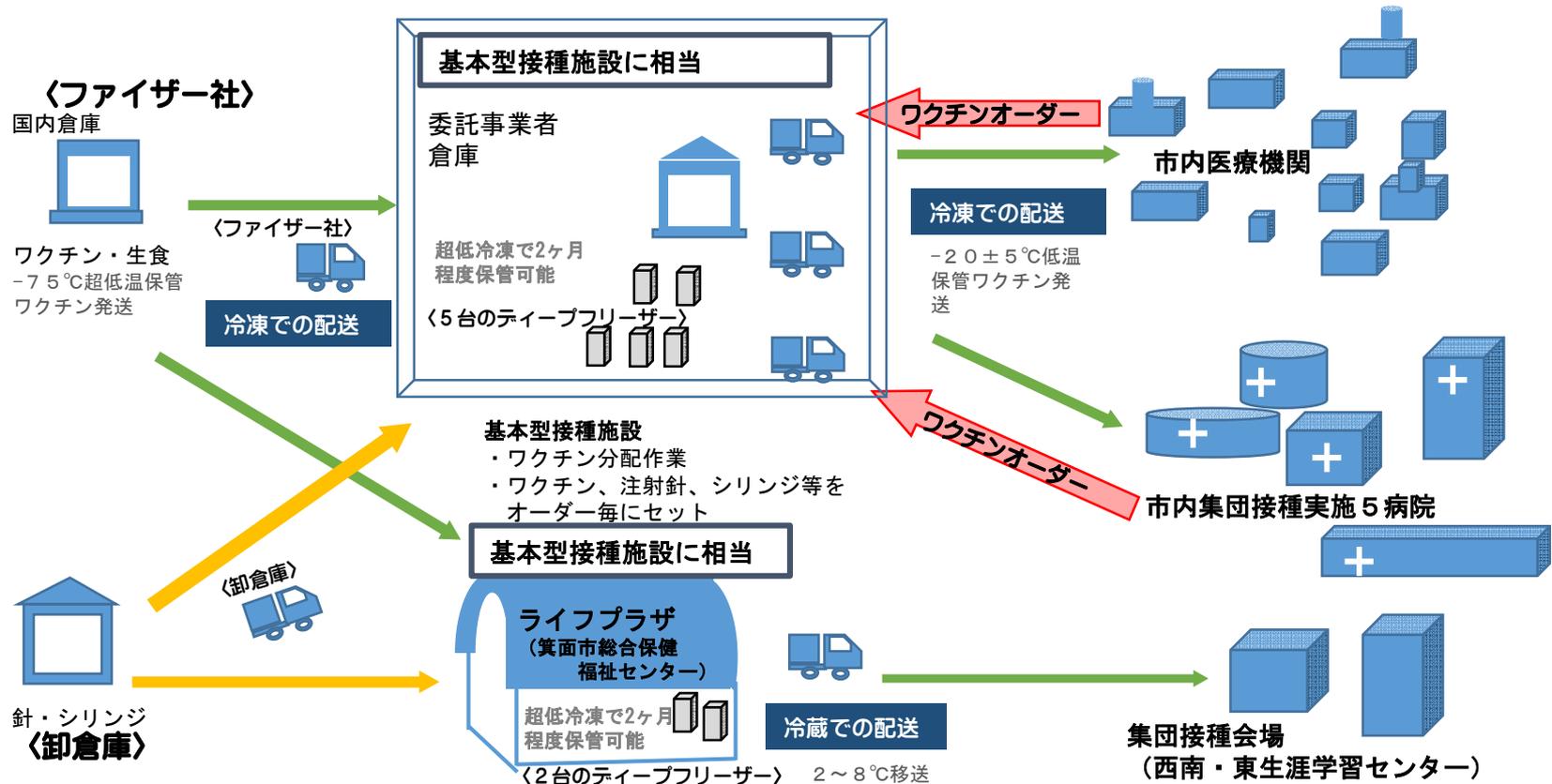
*市内64医療機関で個別接種 (ひと月20日接種)
 $108,994 \div 64 \text{ 医療機関} \div 20 \text{ 日} \div 6 \text{ ヶ月} = 14.2 \text{ 回}$

1日1医療機関 **15回接種**

$$15 \text{ 回} \times 20 \text{ 日} \times 64 \text{ 医療機関} \times 6 \text{ ヶ月} = 115,200 \text{ 回}$$

6. 箕面市ワクチン等の配送システム

基本型接種施設から冷凍で配送することで、各医療機関で14日間冷凍保管+その後1月間冷蔵保存1
ができ、予約管理やワクチンロスに柔軟に対応が可能。



7. 周知・相談・広報

1. 事前周知

市広報紙、市ホームページ、市民安全メール・LINEでの周知を活用

2. 接種券等の発送

接種券・予診票の送付時に併せてチラシを配布

3. 予約方法・接種機関の周知

「コロナワクチンナビ (V-SYS)」、市広報紙、市ホームページ、高齢者向け個別通知で市民に周知

4. 予約開始

①個別医療機関：各診療所へ直接予約
②集団接種会場：予約専用電話、Web・LINEで予約（1・2回目は、1回目・2回目を同時予約）

7. 周知・相談・広報

コールセンター

令和3年2月26日に設置。
新たな情報や確定事項に速やかにご案内

多言語対応

- ・個別通知やホームページで4言語（英、中、韓国・朝鮮、ベトナム）に対応。
- ・多言語対応遠隔通訳サービスで集団接種会場でもリアルタイムで対応

合理的配慮

- ・集団接種会場の表示をユニバーサルデザイン化
- ・手話通訳等の支援サービスを紹介

箕面市新型コロナウイルスワクチン接種券(クーポン券)を受けとった皆さまへ

箕面市では、5月中旬ごろから、65歳以上の入りにワクチンをうつ準備をしています。ワクチンをうつ病院の名前や予約の方法は、郵便でお知らせします。ワクチンをうつときは、この封筒に入っている接種券(クーポン券)が必要です。そのときまで、大切に持っておいてください。

To those who have received a Minoh City COVID-19 Vaccination Ticket

From mid-May onwards vaccinations will be available for those over 65 years old in Minoh City. The name of the hospital giving vaccinations and instructions for how to make a reservation will be sent via post. You need the vaccination ticket in this envelope when you get vaccinated. Please take care not to lose it.

致箕面市收到新冠肺炎疫苗接种票(优惠券)的各位

箕面市准备从5月中旬开始为65岁以上的人安排接种疫苗。接种疫苗的医院及预约方法等，将通过邮局寄通知。接种票(优惠券)会随通知一起邮寄到，接种疫苗时需要此接种票，所以请妥善保管。

미노오시 신종 코로나 백신 접종권(쿠폰권)을 받으신 분들께

미노오시는 5월 중순경부터 65세 이상의 분들을 백신 접종을 하기 위해 준비합니다. 백신 접종이 가능한 병원과 예약방법은 우편으로 알려드리겠습니다. 백신 접종을 위해서는 이 봉투에 들어있는 접종권(쿠폰권)이 필요합니다. 그때까지 잘 보관해주시기 바랍니다.

Kính gửi quý vị đã nhận được phiếu tiêm phòng vaccin Corona chủng mới của thành phố Minoh.

Thành phố Minoh đang chuẩn bị công tác tiêm phòng vaccin cho những ai trên 65 tuổi bắt đầu từ tháng 5. Chúng tôi sẽ gửi bằng đường bưu điện tới nhà cách thức đăng ký, tên bệnh viện thực hiện công tác tiêm phòng. Khi tiêm phòng sẽ cần phiếu tiêm phòng được để bên trong bao thư. Xin hãy giữ gìn cẩn thận cho tới khi tiêm phòng.

● 多言語による生活相談窓口(箕面市国際交流協会(MAFGA))

● Multilingual Desk for Daily Life Consultation (Minoh Association for Global Awareness (MAFGA))

● 多语种生活咨询窗口(箕面市国际交流协会(MAFGA))

● 다언어 생활 상담 창구(미노오시 국제교류협회 MAFGA)

● Ban tư vấn đời sống đa ngôn ngữ (Hệp hội giao lưu quốc tế Minoh MAFGA)

TEL 072-727-6912
E-mail soudan@mafga.or.jp
URL https://portal.mafga.or.jp/

7. 周知・相談・広報

区分	相談内容	問い合わせ先	電話番号等
市	集団接種の予約、接種医療機関、接種券（クーポン券）の再発行、健康被害救済制度等に関する事。	市新型コロナワクチンコールセンター	【予約専用】 072-272-6861 【お問い合わせ専用】 072-727-6865 (祝日を除く月～土 9:00～17:00)
府	副反応塔、医療に関する事	府コールセンター	電話：0570-012-336 06-6635-2047 (24時間可) FAX：06-6641-0072 (聴覚障害のあるかた)
	府が実施する大規模接種に関する事	新型コロナワクチン接種専用ダイヤル	電話：06-6442-6000 (毎日、8:30～21:00)
国	コロナワクチン施策に関する事	厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター	電話：0120-761-770 (毎日、9:00～21:00)
	国（防衛省・自衛隊）が行う大規模接種に関する事	自衛隊大阪大規模接種センター専用お問い合わせ窓口	電話：0570-080-770 (毎日：7:00～21:00)
ワクチンメーカー	ファイザー社製ワクチンに関する事	ファイザー新型コロナウィルスワクチン専用ダイヤル	電話0120-146-744 (平日・土曜日、9:00～20:00)
	モデルナ社製ワクチンに関する事	武田薬品工業(株)くすり相談室COVID-19ワクチンモデルナ専用ダイヤル	電話：0720-793-056 (平日、9:00～17:30)
	アストラゼネカ社製ワクチンに関する事	アストラゼネカ新型コロナウィルスワクチンお問い合わせ	電話：0120-119-703 (平日、9:00-17:30)

8. 予約方法

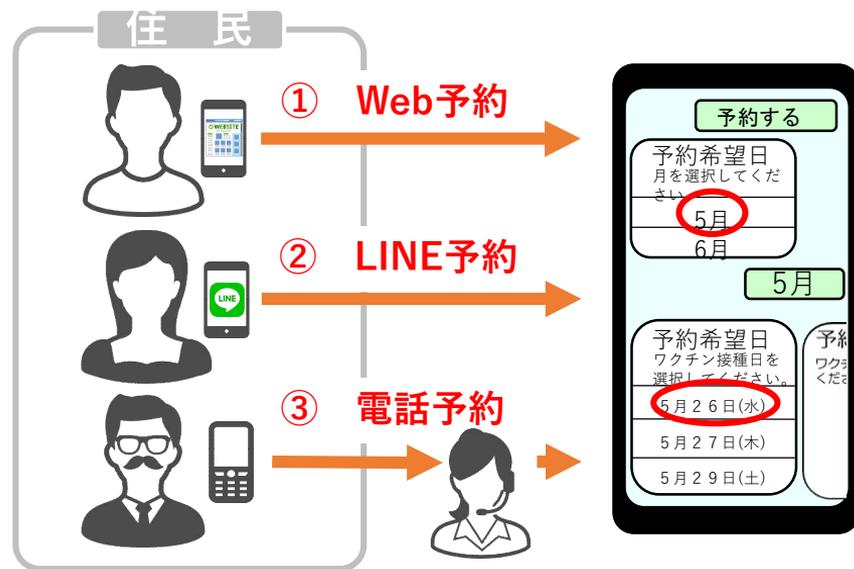
LINE・Web予約

ワクチンの接種間隔に合わせ1人2回の接種予約が1度のアクセスで可能に。

入力項目を最小限にし、インターネットに不慣れな世代にも優しい仕様と個人情報セキュリティにも対応。

○予約方法

- Web・LINE予約は24時間対応。
- 使用しやすいツールを選び、市内公共機関3施設、2病院の予約が可能。
- 1回目予約時に接種間隔に合わせた2回目接種日も同時に予約。
- 予約キャンセル機能あり。
(2回目接種変更はコールセンター対応)
- 個別医療機関は、電話・来所等で予約。



9. 集団接種について【公共施設】

【1・2回目の集団接種】

○接種会場

- ・ライフプラザ
- ・西南生涯学習センター
- ・東生涯学習センター

○ワクチンの種類

- ・令和3年5月からファイザー社製
- ・令和3年10月から武田/モデルナ社製

○1・2回目：5/12から接種開始（最大の体制）

曜日	接種時間	1会場あたり	
平日(水・木)	13:30~15:30	1回	84人
土曜日	13:30~17:30	1回	240人
日曜日(午前)	10:00~13:00	1回	120人
日曜日(午後)	14:00~17:00	1回	120人

9. 集団接種について【公共施設】

【3回目の集団接種】

○接種会場

- ・ ライフプラザ
- ・ 西南生涯学習センター
- ・ 東生涯学習センター

○ワクチンの種類

- ・ 令和4年1月からファイザー社製
- ・ 武田/モデルナ社製の時期は未定

○3回目：令和4年1月下旬から開始予定

※状況に応じて拡大、縮小、休止の場合があります。

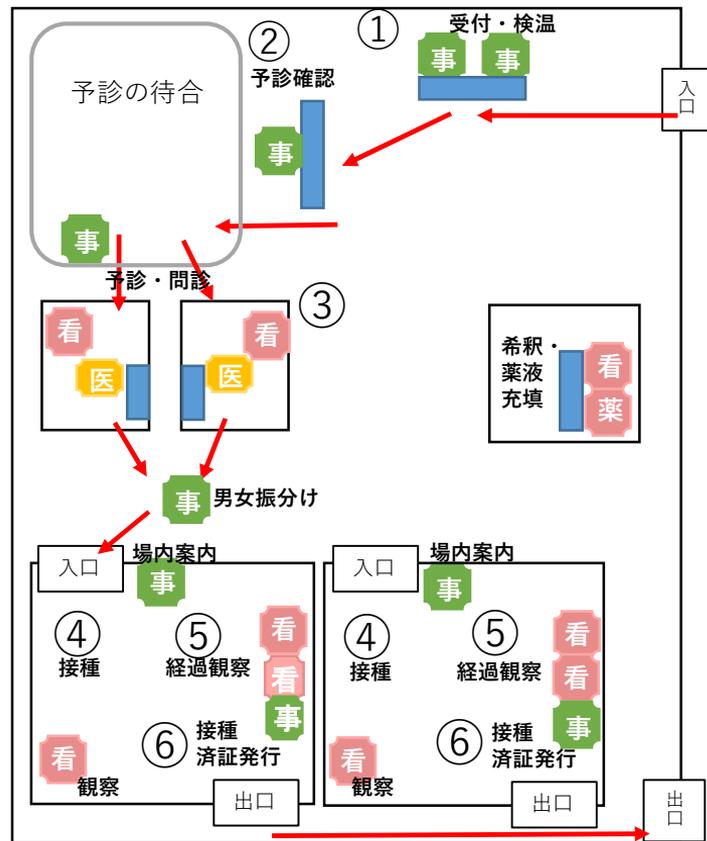
曜日	接種時間	1会場あたり
土曜日	13:30~17:30	1回 240人
日曜日(午前)	10:00~13:00	1回 120人
日曜日(午後)	14:00~17:00	1回 120人

9. 集団接種について【公共施設】

○流れ

- ①受付・検温
- ②予診確認（予診票の記載漏れ確認）
- ③予診・問診
- ④接種
- ⑤経過観察
- ⑥接種済証発行

- ・④～⑥は同じスペース
- ・着衣により肌の露出があることから、男女別にブースを設置



10. ワクチンロス対策

○箕面市新型コロナワクチンロス対策基本方針（令和3年6月1日策定）

- ・ 体調不良により、接種予約のキャンセルが生じた際のワクチン廃棄を防ぐために、新型コロナワクチンロス対策基本方針を策定しました。
- ・ 下記名簿を集団接種会場、個別医療機関会場別に被接種者の区分と順番を定めました。

■集団接種会場

1. 各会場に従事する医療従事者等
2. 被接種者の付き添い者
3. 市民キャンセル待ち名簿登録者
4. 市職員等待機者（エッセンシャルワーカー職場を優先）
 - ①消防職員
 - ②保育所・幼稚園・小中学校教職員
 - ③環境クリーンセンター職員
 - ④ ①②③以外の職員
（各職員は年齢の降順を基本とする。）

■個別医療機関会場

1. 当該接種医療機関の職員
2. 当該接種医療機関のキャンセル待ち名簿登録者
3. 被接種者の付き添い者
4. 院外処方対応の薬局職員
5. 当該接種医療機関のかかりつけ患者
6. 当該接種医療機関の翌々日以降の予約済み者
7. 市民キャンセル待ち名簿登録者
8. 市役所職員等待機者（エッセンシャルワーカー職場を優先）
 - ①消防職員
 - ②保育所・幼稚園・小中学校教職員
 - ③環境クリーンセンター職員
 - ④ ①②③以外の職員
（各職員は年齢の降順を基本とする。）

1 1. 副反応・健康被害救済制度

○副反応について

・接種が進められている新型コロナワクチン（ファイザー社及び武田/モデルナ社のワクチン）は、非常に高い効果がありますが、接種後、体内で新型コロナウイルスに対する免疫ができる過程で、様々な症状が現れることがあります。

発現割合	症状
50%以上	接種部位の痛み、疲労、頭痛
10-50%	筋肉痛、悪寒、下痢、発熱、接種部位の腫れ
1-10%	吐き気、嘔吐

*こうした症状の大部分は、接種の翌日をピークに発現することが多いですが、数日以内に回復していきます。

- ・ごくまれですが、軽症の心筋炎・心膜炎を発症した例が報告されています。
- ・ワクチンを接種した後、数日以内に、胸痛、動悸、息切れ、むくみなどの症状があれば、すぐに医療機関を受診してください。その際、必ずワクチンを接種したことを伝えてください。
- ・発症の報告では、特に若い男性で2回目の接種後数日以内に発症する例が多い傾向があります。心筋炎と診断された場合、一般的には入院が必要となりますが、多くは安静によって回復するとされています。

1 1. 副反応・健康被害救済制度

ワクチン接種に伴うアナフィラキシーへの対応

- ・アナフィラキシー発症時は体位変換をきっかけに急変する可能性があります。
- ・急に座ったり立ち上がったりする動作を行わせないようにしてください。
- ・原則として、立位でなく仰臥位にし、下肢を挙上させてください。
- ・嘔吐や呼吸促(窮)迫を呈している場合は、楽な体位にし、下肢を挙上させてください。
- ・状況に応じてアドレナリン(エピペン)を投与してください。
⇒その上で、119通報し救急病院へ搬送してください。
※箕面市消防署の協力により転院搬送指示書は不要です。

★ 医師・看護師：体位の確保→注射の用意

★ 事務担当：①119番通報 ②箕面市立病院 ER (728-2001代)

新型コロナワクチンの接種に関し、箕面市立病院はできる限りのバックアップをします。

初期対応の手順

■ バイタルサインの確認

循環、気道、呼吸、意識状態、皮膚、体温を評価する。

■ 助けを呼ぶ

可能な限り救急チーム(院内)または救急隊(地域)。

■ アドレナリンの筋肉注射

0.01mg/kg(最大量：成人0.5mg、小児0.3mg)、必要に応じて5~15分毎に再投与する。

■ 患者を仰臥位にする

仰向けにして30cm程度足を高くする。
呼吸が苦しいときは少し上体を起こす。
嘔吐しているときは顔を側向きにする。
突然立ち上がったたり座ったりした場合は、数秒で急変することがある。

■ 酸素投与

必要な場合、フェイスマスクが軽負エアウェイで高流量(6~8L/分)の酸素投与を行う。

■ 静脈ルートの確保

必要に応じて0.9% (等張)生理食塩水を5~10分の間に成人なら5~10ml/kg、小児なら10ml/kg投与する。

■ 心肺蘇生

必要に応じて胸圧圧迫法で心肺蘇生を行う。

■ バイタル測定

頻回かつ定期的に患者の血圧、脈拍、呼吸状態、酸素化を評価する。

【一財】日本アレルギー学会「アナフィラキシーガイドライン」より引用

○箕面市での新型コロナワクチン接種によるアナフィラキシーへの対応として、箕面市立病院の協力体制を構築

- ・市立病院ER医師による対応資料の提供
- ・集団接種及び個別接種における後送支援
- ・遅発副反応に対する支援
- ・集団接種会場では、体調不良による急変者へ対応できるよう、休養スペースの確保や救急医薬品、AEDを設置

1 1. 副反応・健康被害救済制度

集団接種会場で、 副反応を考慮した 接種体制の工夫

予診医師がリスクから経過観察の必要な時間を判断し色分けすることで、会場スタッフが経過観察時間を共有

被接種者の座席を接種者（看護師）が回ることで、被接種者が接種直後に移動せず経過観察が可能

接種と経過観察を同一スペースにすることで、看護師が複数配置され、接種後の急変に迅速に対応

会場を出る時に予診票を回収することで、経過観察中の急変時にも、基本情報の把握や予診医師への連絡・対応を迅速に実施

1 1. 副反応・健康被害救済制度

○接種した日の注意点

- ・当日接種会場で、ワクチンを接種した後は、15分以上は接種会場で座って様子を見てください。
- ・過去にアナフィラキシーを含む、重いアレルギー症状を起こしたことのあるかたなどは、30分ほどお待ちいただくことがあります。
- ・激しい運動は控えてください。
- ・接種部位は清潔に保ちましょう。当日の入浴は問題ありませんが、注射した部位は強くこすらないようにしてください。



1 1. 副反応・健康被害救済制度

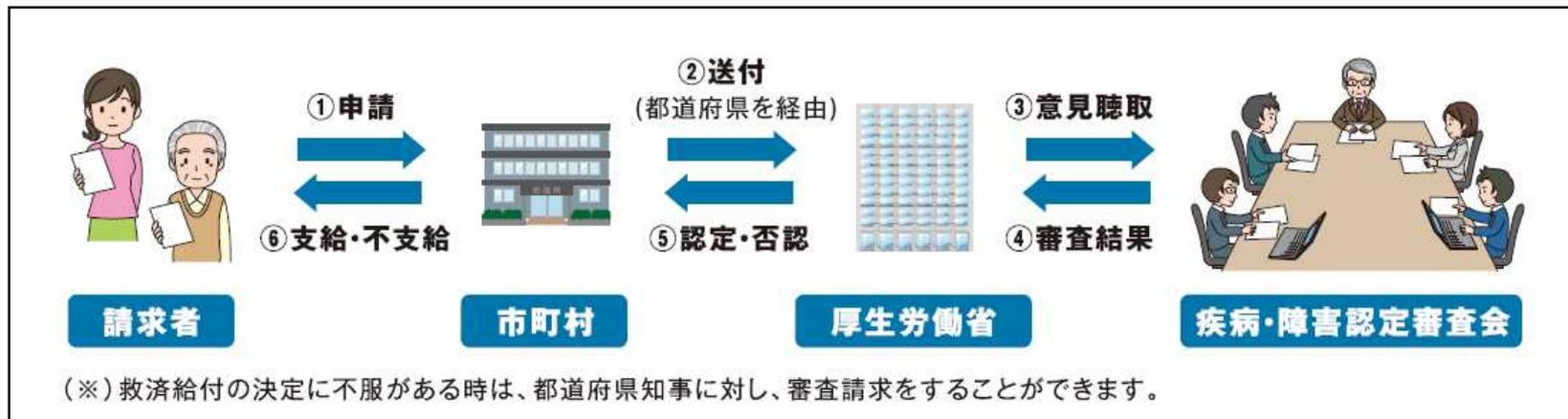
○健康被害救済制度

- ・ 予防接種の副反応による健康被害は、極めて稀ですが、不可避免的に生ずるものですので、接種に係る過失の有無にかかわらず、予防接種と健康被害との因果関係が認定された方を迅速に救済するものです。
- ・ 予防接種法に基づく予防接種を受けた方に健康被害が生じた場合、その健康被害が接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定したときは、市町村により給付が行われます。
- ・ 申請に必要な手続き等については、予防接種を受けた市町村になります。
(労働大臣の認定にあたっては、第三者により構成される疾病・障害認定審査会により、因果関係に係る審査が行われます。)

1 1. 副反応・健康被害救済制度

○予防接種健康被害調査委員会

- ・市が設置する予防接種健康被害調査委員会は、予防接種についての専門医師、保健所長、地域の医師会や市の代表等により構成しています。
- ・市町村は、申請があった場合は、内容を調査の上、国に進達します。
- ・国は「疾病・障害認定審査会」で審査し、認定又は否認が市町村に通知があり、それを受け市町村が医療費等の給付・不支給をを決定します。



1 2. 災害時の対応

○警報・災害時の新型コロナワクチン集団接種会場の中止の判断基準 (1回目・2回目接種)

【中止の基準】

区分	接種曜日	決定時間	判断基準
風水害	水・木・土曜日	当日の午前11時現在	・暴風警報 ・暴風雪警報 ・特別警報
	日曜日	当日の午前7時現在	
地震	水・木・土曜日	当日の午前11時現在	・震度5弱発生に伴う避難所開設時
	日曜日	当日の午前7時現在	

*ただし、決定時間以後に接種実施時間中の気象状況等が悪化する恐れがある場合は、急遽中止となる場合があります。

*中止の場合は、市民安全メール、LINE、ホームページ、電話により周知します。接種時間内は、各会場に地域保健室職員が出向いて来館者への対応を行います。

1 2. 災害時の対応

○警報・災害時の新型コロナワクチン集団接種会場の中止の判断基準 (3回目接種)

【中止の基準】

区分	接種曜日	決定時間	判断基準
風水害	土曜日	当日の午前11時現在	・暴風警報 ・暴風雪警報 ・特別警報
	日曜日	当日の午前7時現在	
地震	土曜日	当日の午前11時現在	・震度5弱発生に伴う避難所開設時
	日曜日	当日の午前7時現在	

*ただし、決定時間以後に接種実施時間中の気象状況等が悪化する恐れがある場合は、急遽中止となる場合があります。

*中止の場合は、市民安全メール、LINE、ホームページ、電話により周知します。接種時間内は、各会場に地域保健室職員が出向いて来館者への対応を行います。

13. 接種済証明書・接種証明書（ワクチンパスポート）

（1）接種済証明書（国内利用）

○国内でのワクチン接種済を証明するには

- ・国内で、接種済みであることを示すものとしては、「新型コロナワクチン予防接種済証（臨時）」があります。
- ・これは、ワクチンを接種された際に、ワクチンのロットシールを接種券に貼り付け、ご本人にお返ししています。
 - *ただし、医療従事者等で、接種券付き予診票にて接種されたかたは、「新型コロナワクチン接種記録書」がその代わりとなります。

○「新型コロナワクチン予防接種済証（臨時）」を紛失された場合

- ・「新型コロナワクチン予防接種済証（臨時）」は、本人控えであり、紛失されたからといって、必ずしも再発行が必要なものではありません。
- ・しかし、提示を求められた等で再発行を希望される場合には、申請により「新型コロナワクチン予防接種済証明書（臨時）」を手数料（1通300円）納入確認後に交付します。
- ・また、医療従事者等、「新型コロナワクチン接種記録書」をお持ちのかたで、「新型コロナワクチン予防接種済証明書（臨時）」の発行を希望される場合は、申請により無料で発行します。

○対象となるかた

- ・接種日当日に箕面市に住民票があるかた、または「一時帰国者」などで、箕面市発行の接種券を使用しワクチン接種を行ったかたです。

1 3. 接種済証明書・接種証明書（ワクチンパスポート）

（2）接種証明書（ワクチンパスポート）

○渡航の際に、入国時の防疫措置緩和（隔離や検査の免除）等を受けることができる、英語表記の接種証明書（ワクチンパスポート）を発行します。

※一部の国・地域において公共施設、レストラン等への立入りに際して同証明が使用可能であることを保証するものではありません。

○対象となるかた

- ・ 箕面市が発行した接種券を使って、ワクチン接種を受けたかた。
- ・ なお、箕面市以外で発行された接種券でワクチン接種を受けたかたは、接種券を発行した市町村で申請することになります。

○接種証明書が活用できる国や地域が限定されています。

- ・ 申請前に必ず外務省ホームページを確認してください。

<https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/certificationlist.html>

14. 接種後の生活

○接種後も感染予防対策を

ワクチン接種後も 続けよう感染予防!

ワクチン接種後も新型コロナウイルスに感染する場合があります。また、ワクチンを接種して免疫がつかくまでに1~2週間程度かかり、免疫がつかくまで発症予防効果は100%ではありません。
新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、ワクチンを接種した後も、「つさな い!」「もらわない!」感染予防の継続をよろしくお願いいたします。



「3つの密」を 避けましょう

- 「密閉」 密閉空間はしないよう、こまめに換気を行きましょう。
- 「密集」 密集しないよう、人と人の距離をとりましょう。
- 「密接」 密接した会話や拍手は、避けましょう。

また、新型コロナウイルスへの対策として、クラスターの発生を防止することが重要です。上記の「3つの密」が重なることですターの発生リスクが高くなります。日頃の生活の中で「3つの密」が重ならないようにしましょう。

さらに! 次の感染予防を徹底してください

マスクを着用 しましょう 口と鼻を しっかり 覆って 着用	手洗い・手の消毒を しましょう 手をよく洗って 消毒	こまめに換気を しましょう 窓を開けて 換気
距離をとりましょう 2メートル	他にも 屋外でも密集するような 運動は避けましょう ●少人数の散歩やジョギングなどは 大丈夫 飲食店でも距離をとりましょう ●多人数での会食は避ける ●席と一ツ飛ばしに座る ●互い遠くに座る 電車でエレベーターなどでの 会話は慎みましょう	



眞面市健康福祉部地域保健室
眞面市宮野5-8-1 ☎072-727-9507 📠072-727-3539

お願い



- ・ワクチンの効果は高いですが、100%ではありません。
- ・ウイルスの変異による影響もありますので、接種した後も、マスクの着用など、感染予防対策の継続をお願いします。